

# 歳出膨張 圧力強く

## 防衛・教育… 強まる安倍色

成長の芽 同時に見え隠れするのは



沖縄配慮にじむ  
「沖縄振興の取り組みを潤沢に確保する方針を明かした。沖縄振興費は決まつばかり。米軍普天間基地移転を念頭

過去最大の95・8兆円にまで膨らんだ。政権が力を入れる防衛、沖縄などで経費の増額が目立ち、安倍カラーガジャリ浸透し始めた。来年4月の消費増税をめぐり議論が強化するため毎年3千億円台を確保する。」安

倍首相は24日、今後8年、府の概算要求額(340億円)を上回る346億円を認めた。沖縄への強い配慮が間にわたり沖縄振興予算を潤沢に確保する方針を明かした。沖縄振興費は決まつばかり。米軍普天間基地移転を念頭

に、沖縄への強い配慮がじむ。固定翼哨戒機「P-1」にじむ。

## デフレ脱却を優先

政府予算案、民間の評価は?	
中雄二 三菱UFJモルガン・スタンレー証券景気循環研究所所長	80点 国債依存度が低下し、基礎的財政収支の赤字が縮小したことは評価できる
熊野英生 第一生命経済研究所首席エコノミスト	80点 公共投資は都市の交通インフラに集中したほうが良い
土居文朗 慶應大教授	70点 成長戦略への予算配分はメリハリがついている。地方歳出への切り込みが足りなかつた
八代尚宏 国際基督教大客員教授	60点 基礎的財政収支の改善が税収増額みなつている。医療や介護の合理化に向けた改革の姿が見えてない
小黒一正 法政大准教授	60点 税収増は持続的ではないので歳出削減をもと進めねばならない。高齢者への医療費など社会保障費への切り込みが足りない
河野龍太郎 BNPパリバ証券チーフエコノミスト	50点 景気回復による税収増は本来、国債償還に充てるものだ

社会保障、切り込み不足

年度予算案に対する評価

政府が24日まとめた14年度予算案に対する評価は割れた。財政収支改善を評価する声が出た一方、社会保障の歳出削減が切り込まれたとの声が多くなった。

「さりげないの合格点」と語るのは経済同友会の長谷川寅次代表幹事。第一生命経済研究所の熊野英生首席エコノミストは「基礎的財政収支の改善は評価できる」と話す。ただ、個別の項目は切

り込み不足の指摘が多い。「成長力の底上げは、人材育成が手つかず」と批判した。

24日閣議決定した安倍晋三政権2年目の2014年度予算案は、国の一般会計が当初予算として過去最大の95・8兆円にまで膨らんだ。政権が力を入れる防衛、沖縄などで経費の増額が目立ち、安倍カラーガジャリ浸透し始めた。来年4月の消費増税をめぐり議論が強化するため毎年3千億円台を確保する。」安

倍首相は24日、今後8年、府の概算要求額(340億円)を上回る346億円を認めた。沖縄への強い配慮がじむ。固定翼哨戒機「P-1」にじむ。

なぜ歳出膨張を止められないのか。菅義偉官房長官は24日、予算案と財政も13年度より2・8%増の4・9兆円に積み増した。警戒監視を強められた。警戒監視を強めた。警戒監視を強めた。

菅義偉官房長官は24日、予算案と財政も13年度より2・8%増の4・9兆円に積み増した。警戒監視を強めた。警戒監視を強めた。

なぜ歳出膨張を止められないのか。菅義偉官房長官は24日、予算案と財政も13年度より2・8%増の4・9兆円に積み増した。警戒監視を強めた。

菅義偉官房長官は24日、予算案と財政も13年度より2・8%増の4・9兆円に積み増した。警戒監視を強めた。

なぜ歳出膨張を止められないのか。菅義偉官房長官は24日、予算案と財政も13年度より2・8%増の4・9兆円に積み増した。警戒監視を強めた。

菅義偉官房長官は24日、予算案と財政も13年度より2・8%増の4・9兆円に積み増した。警戒監視を強めた。

なぜ歳出膨張を止められないのか。菅義偉官房長官は24日、予算案と財政も13年度より2・8%増の4・9兆円に積み増した。警戒監視を強めた。



2014年の景気は消費増税による落ち込みから回復するかが焦点だ。5兆円規模の消費増税で個人消費が冷え込むため、政府は公共事業などで当面の景気を下支えしようとする。ただ、事業規模縮小や人手不足が響き公共事業の下支え効果は限定的だ。

0兆円超で個別事業を組んだ12年度補正予算と比べ、13年度補正予算での計上額によると、14年度は実質1兆円超で見ようとする。ただ、事業規模縮小や人手不足が響き公共事業の下支え効果は限定的だ。

13年度補正予算に来年度当初予算を合わせた「15カ月予算」で見ると、歳出規模は2年連続で1兆円を超す。

## 景気下支えへ15カ月予算 101兆円

2014年度予算案と 13年度補正の経済効果		
	14年度 伸び率 (%)	押し幅 (ポイント)
実質GDP	0.9	0.5
名目GDP	2.9	0.6
個人消費	-0.3	0.1
住宅投資	-6.9	0.3
設備投資	3.6	0.4
公共投資	-4.2	8.1
経常利益	1.7	2.7

(出所)日本経済新聞デジタルメディア

## 成長持続の投資力ギ

ただ、15カ月予算で見ると、14年度の公共事業予算は前年度を3兆円程度下回りそう。10兆円超の景気対策を組んだ12年度補正予算と比べ、13年度補正予算案での計上額によると、14年度は実質が少ないためだ。日本経済新聞デジタルメディアによると、14年度は実質

国内総生産（GDP）の公共投資が13年度より4・2%減り、成長の制約になる。となると見る。公共事業は現場の人手不足などで事業が遅れ、12年度決算では予算額の3割以上が翌年に繰り越された。工事が順調に進むかどうかがすら分からず、景気の下支え役になりにくい状況だ。

来年4月の消費増税に伴う所得の自減りは、低所得層に現金を給付して

この不安が高まれば貯蓄に回る可能性がある。14年度予算案には成長への優先投資として1兆9千億円を盛り込んだ。「単位労働コスト」だ。このうち改善が遅れて効果は小さいが、企業の活性化が賃金増を通じ家計に波及する好循環をつくるには、こうした中長期の成長投資も重要なだ。

示す「GDPデフレーター」、経済の需要と供給のずれを表す「需給ギャップ」、賃金動向を映す

## 脱デフレ、認定先送り

### 12月月例報告、表現は削除

政府は24日公表した12月の月例経済報告で、4

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月

月